



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子（知） ○思いやりのある子（徳） ○たくましい子（体）

第8号 令和3年5月6日発行

避難訓練～命を守るために



感染対策として全校一斉の避難訓練にかわり、各学年・学級で「避難訓練」にかかわる避難経路の確認や防火扉の通過体験等を行います。さらに、校内放送の意味や意義についても学びます。

避難訓練では、校内放送や教室での教師の指示を「しっかり聞く」ことが大切です。それから、指示に従って落ち着いて行動することで、自分の命を守る行動が身につきます。

なお、避難の際の約束「おかしもち」は、今後も徹底していき『自分の命は自分で守る』意識を持ち続けさせたいと思います。

お…おさない か…かけない し…しゃべらない も…もどらない ち…近づかない

今回、学んだことを学校以外の場所（家庭や外出先等）や周りに大人が居ない時等でも応用して、自分の命を守る避難行動がとれるといいと思います。

「言葉は心を繋ぐ」～挨拶から始めよう



「おはようございます。」朝、交通指導で聞く子どもたちの挨拶。教師や朝の登校を見守ってくださる保護者の皆様、交通安全協会の皆様等に子どもたちは挨拶をしています。先頭を歩く班長さんの声、その後続く1年生たち下級生の声。元気な挨拶の声を聞くととてもさわやかな気持ちになります。

挨拶は、人と人とのコミュニケーションにおいてとても大切です。その人の第一印象を決める一つにもなります。自分の気持ちや考えを伝える大切な手段の一つが、言葉です。自分の言葉で相手に分かりやすく伝える、それは「言葉は心を繋ぐ」ことになります。ですから、語彙を増やすことや言葉で伝え合うことは、子どもたちの成長に欠かせないものだと思います。その第一歩が、「挨拶」です。「自分から」「相手を見て」「聞こえるように」挨拶することを今後も指導していきたいと思っています。家庭でも話題にしていいただければと思います。



生活のリズムを取り戻そう

5連休明け、学校には子どもたちの元気な声が戻ってきました。休み中、交通事故や感染防止等に気を付けて生活できたことと思います。ただ、もしかすると「早寝・早起き」の生活リズムが崩れてしまった子もいるかもしれません。学校では、「時間を意識して行動する」「落ちいた生活をする」等の指導により、生活のリズムを取り戻せるように取り組んでいきます。

ご家庭でも、「早寝・早起き・朝ご飯」で生活リズムを整えるようにご配慮ください。よろしく願いいたします。